

2012 年度 LPGAプロテスト第1次予選 受験申込要項

※2012 年度より、名称が変更になりました。(LPGA プロテスト第1次予選会 → LPGA プロテスト第1次予選)

1. 受験資格
- ①年齢制限:2012 年4月1日時点で満 18 歳以上の女子(出生時)【1994(平成6)年4月1日以前に出生した者】
 - ②日本女子プロゴルフ協会在籍5年以上の会員(プロフェッショナル会員/2006 年度以前の入会者)2名の推薦を要する。
*この推薦は、2012 年度プロテスト終了時まで継続する。
*(財)日本ゴルフ協会の「アマチュア資格規則」の規定により、本予選を受験してもアマチュア資格を喪失しない。
尚、アマチュア資格を保持しようとする者で、今後行う行為が規則に適合するか否か疑問がある場合(財)日本ゴルフ協会 [TEL03-3566-0003]へ問い合わせることを勧める。

2. 提出書類
- ①2012 年度 LPGA プロテスト第1次予選 受験申込書…………… 1通
 - ②受験料振込金受取書(領収書)の写し<上記①の裏面に貼り付けて提出のこと>… 1通
 - ③住民票(コピー不可)…………… 1通
 - ④戸籍抄本(コピー不可)…………… 1通
 - ⑤パスポートの写し…………… 1通
 - ⑥所属するプロ協会発行の会員証の写し、または、推薦状(プロの場合)…………… 1通
 - ⑦日本における企業の身元保証書…………… 1通
 - ⑧外国人登録済証明書の写し(在日外国人の場合)…………… 1通
- <日本国籍の者> ①、②、③、④を提出のこと。
<外国国籍の者> ①、②、⑤、⑥、⑦、⑧を提出のこと。
i. 申込書の余白に日本国内における連絡先(会社名、担当者、電話番号)を記入のこと。
ii. 日本語に不慣れな受験者は、競技期間中通訳を帯同すること。
* 上記①の申込書に日本女子プロゴルフ協会会員2名の署名・捺印を受け、必要書類を揃えて下記宛先まで送付のこと。
尚、上記②の原本は受験者自身で保管のこと。

**送付先住所:〒104-0061 東京都中央区銀座 7-16-3 日鐵木挽ビル8階 社団法人日本女子プロゴルフ協会
プロテスト担当 石橋・佐藤・小池・志賀宛**

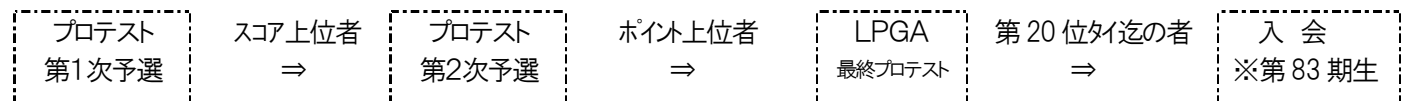
※なお、原則ポストに投函するのではなく、郵便局窓口から簡易書留、または一般書留で送付して下さい。
(普通郵便で送付されたものの郵便事故等については、こちらでは責任を負いかねます。)
※直接、持参いただいてもかまいません。(平日9:00~17:00)

3. 受験料 52,500 円〔消費税込〕
- * 振込先…《中央三井信託銀行 新橋支店 普通口座 No.0301910 社団法人日本女子プロゴルフ協会》
 - * 受験料は銀行振込にて締切日までに納入のこと(必ず受験者本人の氏名で振込のこと)。
 - * 領収書を要する者は、受験申込書の下部欄に○印を記入のこと。(領収書宛名を明記のこと。)

4. 競技日程及び会場 会場を3~4ブロックに分け、開催予定(2011 年 10 月中旬~11 月下旬)。
受験会場は締切り後、申込者数に応じて配分し、2011 年9月上旬に通知する。
また受験会場は原則として受験者本人の現住所(住民票記載の住所)により振り分ける。
外国国籍の者は所属先企業の所在地、または、「外国人登録済証明書」に記載されている居住地による。

5. 競技方法 36 ホール・ストロークプレー(2日間競技、36 ホール・ストロークプレー)。
LPGA規定に準じ、スコア上位者より第1次予選通過者を決定する。尚、原則として競技日前日を指定練習日とする。

6. 第1次予選 2012 年3月~6月までの第2次予選(2日間競技、36 ホール・ストロークプレー;期間内に3回実施)への受験資格を通過者について与える。 * 第1次予選通過基準は指定練習日に発表する。



2011 年 10 月~11 月(予定) (2 日間 36 ホール)	2012 年3月~6月(予定) (2 日間 36 ホール×3 回)*ルールテスト実施	2012 年7月(予定) (3 日間 54 ホール)
---------------------------------------	---	-------------------------------

7. 第1次予選 免除規定
- 下記のいずれかの資格保持者には第1次予選を免除し、第2次予選への出場を認める。
- ①LPGAステップ・アップ・ツアーの優勝者
 - ②2011 年度プロテスト第2次予選通過者(2011 年度プロテスト出場者)
 - ③2011 年度TPD単年登録者
 - ④過去5年間の下記競技成績該当者
 - i. 日本女子アマチュア選手権の優勝者
 - ii. 日本女子オープン・ローアマチュア
 - iii. 日本女子学生選手権の優勝者
 - ⑤上記の他当協会が承認した者
- * 上記④に関して、複数資格保持者の第1次予選免除は1度限りとする(該当者は証明書を提出のこと)。
* プロテスト第2次予選免除規定については、当協会まで問い合わせのこと。

8. 申込締切日 2011年7月22日(金)17時00分〔当協会必着〕

上記期日までに郵送または協会に持参のこと。Fax、電子メールでの申込みは受け付けない。
締切後は理由の如何を問わず一切受け付けない。また、申込受付後の書類及び受験料は返却しない。

9. レジストレーション

本予選受験者は、指定練習日の第1組スタート1時間前～17時までにクラブハウス内の指定場所においてレジストレーションを行わなければならない。これを怠った場合、受験者は出場を取り消したものとみなす。(ただし、突発的な事故などにより委員会が認めた場合は、この限りではない。)レジストレーション場所は指定練習日に掲示する。

10. 個人情報に関して

受験者は、申し込みに際し、「2012年度LPGAプロテスト第1次予選受験申込書」により、当協会が取得する受験者の個人情報を次の目的の範囲内で他に提供(公表)することについて、予め同意することを要する。

- (1)2012年度LPGAプロテスト第1次予選(以下「第1次予選」という)の受験資格の審査。
- (2)第1次予選の開催及び運営に関する業務。これは、①受験者に対する競技関係書類(実施要項の発送)、②第1次予選の開催に際し、第1次予選関係者(第1次予選開催ゴルフ場、報道関係者を含む)に対する受験者の氏名、住所、所属先その他選手紹介情報並びに第1次予選の競技結果の公表を含む。
- (3)この申込書による受験者の個人情報と、第1次予選における競技結果の記録の保存、並びに第1次予選終了後において必要に応じ、上記(2)記載の公表事項の適宜の方法により公表すること。
- (4)トーナメント出場案内(主催者推薦、予選等)送付の目的のため、受験者の氏名、住所等の個人情報をトーナメント主催者、トーナメント運営会社、その他に対して提供すること。

11. 肖像権に関して

受験者は、受験申し込みの際、本第1次予選に関して、広報、報道のため、または当協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真、テレビ、映画、ラジオ、その他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物(適正範囲の編集に限る)にかかる受験者の肖像権(収録物等にかかる受験者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般に公開し、あるいは、貸与し、頒布する等して他に提供する権利)を当協会に譲渡するのを承諾することを要する。

12. 注意事項

- ①本競技では、溝とパンチマークの規格について「ゴルフ規則裁定集4-1/1」を適用する(ゴルフ規則210ページ/付属規則II5C)。
- ②申し込み完了の確認は受験者本人の責任とする。
- ③受験会場は、原則として受験者本人の現住所(住民票記載住所)により振り分ける。外国国籍者は所属先企業の所在地、または「外国人登録済証明書」に記載されている居住地による。
- ④登録氏名は原則として本名とする。
- ⑤日本語での日常会話が出来ない者は通訳を帯同すること。
- ⑥所属変更をした場合、新所属先とその住所、電話番号等を記入し、当協会事務局宛に郵送、または、Faxにて速やかに連絡すること。また、推薦者(LPGA会員)にその旨連絡すること。
- ⑦服装はゴルファーとして望ましいウェアでプレーすること。期間中は迷彩柄ウェア、カーゴパンツ、ジーンズ、Tシャツ類の着用を禁止する。また、ゴルフ場来場の際は必ず上着を着用すること。コーチ・同行者についても必ず上着を着用し来場すること。
- ⑧第1次予選期間中にコーチを帯同する場合、また、同行者がいる場合は大会前週金曜午後5時までに当協会事務局へ申請書を提出すること。申請書は各会場実施要項と同時に発送する。
尚、競技期間中はコーチ・同行者等のコース内、練習グリーン上への立ち入りは認めない。
- ⑨申込書類に不備があった場合、その不備が補正されないときはその申し込みを受け付けない。
- ⑩申し込み終了後、当協会が受験者に本予選出場に相応しくない行為・言動があったと判断した場合、当協会は当該者に対し、本予選出場を認めない。
- ⑪本要項に記載されていない新たな事項が発生した場合、総ての決定権は当協会が保有する。
- ⑫2012年度プロテスト第1次予選の開催コース及び開催日程は2011年9月上旬に通知する。

13. その他

受験者は以下の注意事項を同意した上で、競技に参加するものとします。

- ① 第1次予選において選手は、各自、健康状態について十分チェックした上で、競技に参加してください。
- ② ゴルフ場ではゴルファー保険に加入をしていますが、障害の応急処置以外その他の事故についてはLPGAは一切の責任を負いません。
- ③ 競技への参加は選手個人の判断でなされたものであり、万が一事故があっても全て選手個人の責任で処理し、LPGAはなんら責任を負うものではありません。
- ④ 活動中の危険、器具の利用や施設・設備の利用によって起こる怪我の危険は選手の全責任であり、一切LPGAに対して責任を追究しません。
- ⑤ 競技続行の可否についてはLPGAの判断に従うものとし、選手はLPGAの判断について一切LPGAに対して責任を追究しません。